



2023年度講座案内

# 受講生募集



## 京都高齢者大学校

年齢・居住地とも問いません  
どなたでも受講できます

後援：京都府・京都市教育委員会

# ごあいさつ



京都高齢者大学校は、学校法人関西文理総合学園関係者をはじめ、京都の高齢者団体や有志が協力し、高齢者が尊厳と誇りに満ちた生涯を送ることを目指し、そのために必要な「教養の向上、生きがいの創造、生活設計に必要な知識の習得」を目標にして2013年に開校しました。

2022年度は新型コロナウイルスの感染症対策の為、講座あたりの募集人数を減らし、年間講座回数を基本10回から8回に変更して余裕を持たせ、実施しました。

本年度は10周年を迎え、新たな1講座を追加し、24講座を開催します。また、熱中症予防のため7、8、9月休講の講座もあります。

これを機会に皆様の参加をお待ちしています。

## 2023年度 京都高齢者大学校の講座一覧

1 時事問題を考える・・・・・・・・・・	P 3	14 意外とオモロイぞっ！ 植物園A・・・	} P 14
2 日本近現代史・・・・・・・・・・	P 4	15 意外とオモロイぞっ！ 植物園B・・・	
3 バイオサイエンスの世界へようこそ・P 5		16 意外とオモロイぞっ！ 植物園C・・・	
4 京の都の歴史と文化・・・・・・・・・・	P 6	17 美術鑑賞講座・・・・・・・・・・	P 15
5 東アジアの文化芸術・・・・・・・・・・	P 7	18 みんなで楽しく うたごえ教室・・・	P 16
6 京の職人 -匠のしごと・・・・・・・・・・	P 8	19 漢字学・漢字の謎・・・・・・・・・・	P 17
7 宗教の世界・・・・・・・・・・	P 9	20 楽しいマジック・・・・・・・・・・	P 18
8 ぶらり京都のまちあるき A・・・	} P 10 11	21 基礎からの水彩画-(前期)・・・・・・・・	} P 19
9 ぶらり京都のまちあるき B・・・		22 基礎からの水彩画-(後期)・・・・・・・・	
10 ぶらり京都のまちあるき C・・・		23 デジタル写真講座・・・・・・・・・・	P 20
11 ぶらり京都のまちあるき D・・・		24 京響メンバーによる大人の音楽教室・・・	P 21
12 百人一首で、京都を歩く・・・・・・・・	P 12	募集案内・受講申込方法・・・・・・・・	P 22
13 山科の歴史・魅力探訪・・・・・・・・	P 13	北近畿校 他・・・・・・・・・・	P 23

# 時事問題を考える

## 目的とねらい

超高齢化社会となっている今の日本において、高齢者自身が現在および未来の日本と世界について知り・理解を深めることは、日々の暮らし方や社会生活を送るうえでますます重要になっています。

4年越しのコロナ禍、ロシアによるウクライナ侵略、台湾武力統一さえ辞さずという中国、可能な限り正確に世界を理解しなければならないでしょう。

この講座がそのためにお役に立てば幸いです。

会場

河原町学舎

定員

50名

受講料

10,000円

責任講師

鈴木 元（国際ジャーナリスト）

日程

全8回 第3水曜日  
13:30～15:30

（日程等は一部変更になる場合があります）

①	ロシアのウクライナ侵略をめぐって世界をどう見るか 鈴木 元（国際ジャーナリスト）	4/19（水）
②	中国の最新事情 山本 恒人（大阪経済大学名誉教授）	5/17（水）
③	日本の安全保障 松竹 伸幸（かもがわ出版主幹）	6/21（水）
④	浮上してきた憲法改定問題 尾崎 彰俊（京都第一法律事務所弁護士）	7/19（水）
⑤	統一教会問題とは何だったのか 柿田 睦夫（宗教ジャーナリスト）	9/20（水）
⑥	現場から見た実習生制度「廃止」をめぐって 鳥本 敏明（NPO法人日越交流センター兵庫理事長）	10/18（水）
⑦	介護をめぐる最近の事情 北側 恵子（聖徳大学大学院教授）	11/15（水）
⑧	夫婦別姓・同性婚・家庭内離婚・定年離婚など結婚、離婚をめぐる最近の事情 岩橋 多恵（京都第一法律事務所弁護士）	12/20（水）

## 目的とねらい

人類はいまだに「戦争」を続けている。しかし戦争を起こさない努力、そうさせないための仕組み、それでも起きたら止めさせる試み、戦争犯罪を拒み人道的な扱いを求める声など、その知恵も積み重ねられてきた。主に日本が関わってきた戦争を中心に、この100年間、戦争をどのように終わらせてきたのか、人類の知を訪ねてみます。

## 会場

河原町学舎

## 定員

50名

## テキスト

「戦争」の終わらせ方  
原田 敬一著（新日本出版社）1,400円  
（第一回講座で販売します）

## 受講料

10,000円

## 講師

原田 敬一（佛教大学名誉教授）

## 日程

全8回 第4金曜日  
13:30～15:30



（日程等は一部変更になる場合があります）

①	<b>第一次世界大戦</b> この戦争は、すぐに終わると、皇帝、国王、首相は予想したが、軍事同盟の発効で大戦となり、植民地も動員した世界戦争になった。世界は、戦争の目的と新しい終わらせ方を求めた。	4/28（金）
②	<b>日中戦争</b> 世界大戦という大惨事によって、世界は、戦争違法化の道を模索し、まとめていった。阻んだのは、日本、続いてイタリアだった。日本は、『暴支膺懲』を訴えて日中戦争を進めた。	5/26（金）
③	<b>第二次世界大戦</b> 戦争によって勢力圏を拡大する日本やイタリアと異なり、総統ヒトラーは軍事的威圧で東に「生存圏」を拡大し、国民の支持を集めた。ナチスドイツがポーランド侵入して英仏との対立を深め、第二次欧州戦争が始まる。日本が英米に宣戦した1941年12月に、アメリカも加わる第二次世界大戦となった。世界は再び新しい戦争の終わらせ方の模索に努めなければならなかった。	6/23（金）
④	<b>日ソ戦争</b> 1945年8月8日、ヤルタ協定とポツダム宣言を根拠としてソ連が日本に宣戦し、日ソ戦争が9月5日まで続いた。降伏した軍人だけでなく民間人もソ連領内各地に労働部隊として抑留され、その解決と全般的講和が日ソの課題となった。	7/28（金）
⑤	<b>朝鮮戦争</b> 朝鮮の自立に関心のなかった米ソは、朝鮮半島を二分して軍事占領し、勢力範囲とした。二分された両国とも、統一を強く求めたが、先に侵攻したのは北の共和国だった。米中も巻き込んだ大戦争は3年続いたが、講和は70年経っても実現していない。	9/22（金）
⑥	<b>ベトナム戦争</b> 第二次世界大戦は植民地人民に独立の希望を与え、英仏蘭など帝国主義本国は、支配の継続を夢見た。ホーチミンがフランス軍を破って、フランスは独立を承認したが南ベトナムを根拠に対抗したのがアメリカだった。宣戦布告もせず北爆を続けたアメリカは孤立し、ベトナムから逃げるように去った。	10/27（金）
⑦	<b>冷戦</b> 第二次世界大戦後、人類は三度の世界戦争も核兵器の使用も拒むようになった。大戦後のヨーロッパ再建で米ソは対立し、戦争には至らない体制間競争という冷戦に入った。米ソの戦争の危機は何度も回避されたが、アジアや中東では戦争が繰り返された。冷戦はどのように終わり、その後の世界はどのように作り直されたのか、されなかったのか。	11/24（金）
⑧	<b>ウクライナ戦争</b> 平和を創造するための国連憲章も、戦争違法化の世界の努力も半ば無視するかのようになり、第二次世界大戦後も米ソ→ロシア英仏が関わる戦争が続いた。その一つがロシア侵攻によるウクライナ戦争だ。いったいどのような戦争の終わらせ方が待っているのか。	12/22（金）

目的とねらい

バイオサイエンスとは、生物が示す様々な現象を数学、物理学、化学、生物学、コンピュータ科学などを用いて明らかにする学問分野です。バイオサイエンスによって明らかになったこれまでの成果は非常に多く、その成果の多くは我々の生活に大いに活かされています。奥深いバイオサイエンスの世界をわかりやすく紹介し、バイオサイエンスの今後の発展や人類への貢献についても皆様と一緒に考えられる場にしたいと思います。

会場

河原町学舎

定員

50名

受講料

10,000円

責任講師

蔡 晃植（長浜バイオ大学教授）

日程

全8回 第3金曜日 13:30~15:30

講義終了後、講師の都合がつく時のみ自由参加の質疑応答と談話タイムを設けます。

（特別講座については、後日お知らせします。）



（日程等は一部変更になる場合があります）

①	<b>バイオサイエンスとは何か</b> —オールドバイオからニューバイオへ バイオサイエンスの歴史と発展、および人類への貢献について紹介します。 蔡 晃植（長浜バイオ大学教授）	4/21（金）
②	<b>医学の歴史と近未来の医療～感染症の視点から～</b> 新型コロナウイルスやサル痘などで問題になっている感染症解明の歴史から治療、近未来の医療まで概説します。 小森 敏明（長浜バイオ大学教授）	5/19（金）
③	<b>データサイエンスによる古生物学</b> これまで化石のみに頼っていた古代の生物の研究を、データサイエンスにより行うことが可能になりつつあります。 白井 剛（長浜バイオ大学教授）	6/16（金）
④	<b>ヘビからカエルへの遺伝子の飛び移りとカエル糊の話</b> 遺伝子の生物間移動現象と糊を出して交尾する奇妙なカエルの糊について現地での体験を交えてお話しします。 倉林 敦（長浜バイオ大学准教授）	7/21（金）
⑤	<b>生物に学ぶものづくり</b> 生物を参考にした身の回りの便利な製品をいくつか紹介します。 中村 卓（長浜バイオ大学准教授）	9/15（金）
⑥	<b>食品の機能科学入門</b> 本講義では、食材・食品中の機能成分と、機能性を改良した食材・食品開発の変遷について学習します。 亀村 和生（長浜バイオ大学教授）	10/20（金）
⑦	<b>身近な遺伝子組換え作物</b> 身の回りで使われている遺伝子組換え作物とその最近の研究の動向について紹介します。 林 誠（長浜バイオ大学教授）	11/17（金）
⑧	<b>メダカに学ぶバイオサイエンス</b> メダカの多様性からわかった遺伝子の数々。メダカから学ぶことは多い。 竹花 佑介（長浜バイオ大学准教授）	12/15（金）
<b>特別講座</b>	<b>《実験しながら学ぶ特別講座 開催予定》</b> <b>酵素の力でチーズを作ろう！</b> ドイツの家庭で作られる伝統的なフレッシュチーズ「クワルク」を作りながらチーズについて学びます。 黒田 智（長浜バイオ大学 高大連携担当 主任）	☆詳細は後日お知らせします ☆希望者は別途受講料が必要です <b>2024年</b> 1月～3月 (予定)

## 目的とねらい

長く暮らしながら知らなかった、気づかなかった「京の都の歴史と文化」を深く掘り下げます。ここ河原町学舎は御苑の隣接地、歴史に思いをはせる絶好の立地でもあります。古より現在に至る京の歴史と文化に潜む魅力を講師・語り部と共に交流し深める講座を目指しています。毎回の資料は、京都のまち歩きにも有力な情報となっています。

会場

河原町学舎

定員

50名

受講料

10,000円

協力

NPO法人京都観光文化を考える会・都草

日程

全8回 第3木曜日  
13:30~15:30

(日程等は一部変更になる場合があります)

①	京都 歌舞伎のふるさと (京都は歌舞伎の発祥の地、その歴史と鑑賞のポイント) 石塚 みず絵 (NPO法人京都観光文化を考える会・都草会員)	4/20 (木)
②	藤原氏の軌跡 第1回 (奈良時代後半から平安時代初期の藤原氏の台頭) 西野 嘉一 (NPO法人京都観光文化を考える会・都草会員)	5/18 (木)
③	北垣国道を語る (第三代京都府知事北垣国道の果たした功績) 久世 幸男 (NPO法人京都観光文化を考える会・都草会員)	6/15 (木)
④	「京の彩月季」葉月 (8月) ~京都伝統のお盆行事をご案内~ 山本 靖子 (NPO法人京都観光文化を考える会・都草会員)	7/20 (木)
⑤	「水の都・京都」 (古代から近世の京都興亡の歴史で“水”の果たした役割) 久宗 圭一 (NPO法人京都観光文化を考える会・都草会員)	9/21 (木)
⑥	京の隠れ里大原 歴史と魅力を語りつくす 須田 清司 (NPO法人京都観光文化を考える会・都草会員)	10/19 (木)
⑦	小野篁 (昼は朝廷で夜は閻魔大王の副官で活躍?) の実像と伝説 豊田 博一 (NPO法人京都観光文化を考える会・都草会員)	11/16 (木)
⑧	時代と文化の写し絵「京の庭園文化」を語る 奥西 不二 (NPO法人京都観光文化を考える会・都草会員)	12/21 (木)

## 目的とねらい

東アジアに位置する日本と中国、韓国は長い文化交流の歴史を持っています。それらの文化芸術は、各国地域の伝統的特徴を持ちながら発展し、近代にいたっては西欧的モダンの要素も加えながら輝きを放っています。

この講座では東アジアの演劇、映画、芸能、音楽、言語文学、服飾文化などをアカルティックに組み合わせながら紹介していきます。

会場

河原町学舎

定員

50名

受講料

10,000円

責任講師

斎藤 敏康（立命館大学名誉教授）

日程

全8回 第1水曜日（5月は第2水曜日、9月は第1火曜日）  
13:30～15:30



（日程等は一部変更になる場合があります）

①	歌舞伎と京劇 シリーズ① こう扮する・演じる 京劇における中国の有名人 藤野 真子（関西学院大学教授）	4/5（水）
②	古代の民族の中で蘇る漢字 —倭人の源流「西双版纳」（シーサンパンナ）を訪ねて— 張 莉（大阪教育大学准教授）	5/10（水）
③	馬頭琴を奏で、内モンゴルと日本を語る（仮題） ミンガド・ボラグ（関西学院大学講師）	6/7（水）
④	歌舞伎と京劇 シリーズ② 歌舞伎について（仮題） 早瀬 栄之丞（前進座俳優、23年新春公演「雨上がる」主役三沢伊兵衛を演じる）	7/5（水）
⑤	シリーズ・アジアのニューシネマ① 台湾映画の中の日本家屋—1980年代のニューシネマが見出した日本家屋— 阿部 範之（同志社大学教授）	9/5（火）
⑥	シリーズ・アジアのニューシネマ② 韓国映画から見る映画と国家（仮題） 張 恵英（チャン ハヨン）（立命館大学言語教育センター嘱託講師）	10/4（水）
⑦	シリーズ・アジアのニューシネマ③ ニューウェイヴを遠く離れて—1980年代中国映画といま— 好並 晶（近畿大学教授）	11/1（水）
⑧	谷崎潤一郎と芥川龍之介の中国訪問 —「支那趣味」と「文化変容」の時代— 工藤 貴正（愛知県立大学名誉教授）	12/6（水）

## 目的とねらい

京都には京都市が指定する47業種の伝統産業や多くの老舗があり、優れた職人がおられます。京都あるいは近くに住んでいても知らないことも数多くあります。

専門職人として様々な分野で活躍している方々からお話をいただき、新たな発見と見識を深めます。

## 会場

河原町学舎 (9月は現地集合)

## 定員

40名

## 受講料

10,000円  
(材料費が別途必要な場合があります)

## 日程

全8回 第4水曜日  
13:30~15:30



(日程等は一部変更になる場合があります)

①	<b>瓦屋さんの瓦の話</b> 内容：屋根瓦の歴史や製造方法、現代の施工方法について、現役の瓦屋目線でお話しします。 講師：光本 大助(光本瓦店代表取締役・京都府瓦工事協同組合副理事長)	2023年 4/26 (水)
②	<b>翠簾一筋 ~伝統と技~</b> 内容：神社仏閣で使用される「御簾」。歴史や作業工程など御簾について解説致します。 講師：前田 平八(京都みす平 八代目)	5/24 (水)
③	<b>新興工房としての京竹工芸のブランド開発</b> 内容：関東から竹工芸を学ぶために京都に移り住み、一から工房を立ち上げた職人が仕事を10年続ける中で実感した京都の竹のブランド価値についてお話をさせていただきます。 講師：細川 秀章(竹工房喜節代表・竹工芸編組1級技能士・京もの認定工芸士・未来の名匠)	6/28 (水)
④	<b>作り手から見た「京人形」の話</b> 内容：製作者しか気付くことのないような「京人形」の奥深さや、普段心がけているような話を致します。 講師：三宅 啓介(京人形伝統工芸士・有限会社み彌け専務取締役)	7/26 (水)
⑤	<b>甘納豆の歴史と進化</b> 内容：甘納豆は最新の和菓子であった / 製法 / そしてグローバルな SHUKA (種菓) へ 見学：集合：SHUKA(京都市右京区。地図配布) 午前と午後のグループに分かれて行きます 講師：近藤 健史(京・甘納豆処 斗六屋4代目/SHUKA代表)	9/27 (水)
⑥	<b>西陣絁をつくり・伝え・守り抜く</b> 内容：西陣織の品種のひとつである西陣絁について、その歴史や魅力、技法、現在のものづくりについてお話しいたします。 講師：葛西 郁子(西陣絁加工師・葛西絁加工所代表)	10/25 (水)
⑦	<b>仏像制作の伝統と革新</b> 内容：飛鳥時代に始まった日本の仏像制作が今どのように伝わっているか、そしてこれからの仏像作りについて実演を交えてお話しします。 講師：三浦 耀山(土御門仏所代表 仏師)	11/22 (水)
⑧	<b>京都の国産漆「丹波漆」NPO法人丹波漆の活動から</b> 内容：NPO法人丹波漆では漆掻き(ウルシの樹から漆液を採る事)技術を伝承するためにウルシの樹を植えることから活動しています。日本文化の代表でもある漆製品や重要文化財の神社仏閣に使われる漆の源流をお話します。 講師：高橋 治子(NPO法人丹波漆理事長)	2024年 2/28 (水)

## 目的とねらい

さまざまな宗教・宗派・教派があります。この講座では、寺院の歴史、宗派の成り立ちやその教え、宗教家の生き様などを拝聴し、私たちの今後の生き方を考える一助になれば良いと考えます。

併せて、寺院関係者に解説をおねがいして、未公開で普段は見ることのできない場所を含めて拝観・見学します。

## 会場

現地集合・現地解散  
集合場所の詳細は別途お知らせします。

## 定員

35名

## 受講料

10,000円  
(拝観料等が必要な場合があります)

## 協力

京都宗教者平和協議会

## 日程

全8回 第2水曜日（10月は第3金曜日）  
13:30～15:30



(日程等は一部変更になる場合があります)

①	「『真宗と聖徳太子展』の見どころ」 龍谷ミュージアムにて講義と見学（特別展入館料1,200円） 石川 知彦 師（龍谷ミュージアム副館長）	2023年 4/12（水）
②	「明るく、正しく、仲良く、生きる」 百萬遍知恩寺にて法話と拝観（拝観料500円） 福原 隆善 師（大本山百萬遍知恩寺法主）	5/10（水）
③	「伝教大師のモダニズム 日本仏教の特性と可能性」 園城寺（三井寺）にて法話と参拝（入山料・拝観料1,000円） 福家 俊彦 師（園城寺長史）	6/14（水）
④	「石清水八幡宮の歴史と文化財」 石清水八幡宮にて講話と参拝（初穂料1,000円） 田中 博 師（石清水八幡宮権禰宜）	7/12（水）
⑤	「達磨大師に学ぶ」 法輪寺（達磨寺）にて法話と拝観（拝観料500円） 佐野 泰典 師（法輪寺住職）	9/13（水）
⑥	「海を渡ってこられたお釈迦様—清凉寺本尊 釈迦如来像—」 清凉寺（嵯峨釈迦堂）にて法話と拝観（拝観料700円） 鶴飼 光昌 師（清凉寺住職）	10/20（金）
⑦	「日本聖公会京都復活教会について」 京都復活教会にて講話と見学 奥 晋一郎 師（日本聖公会京都復活教会牧師）	11/8（水）
⑧	「三十三間堂・み仏達の魅力を探る」 妙法院門跡にて法話と三十三間堂拝観（拝観料600円） 杉谷 義純師（三十三間堂本坊妙法院門跡門主）	2024年 2/14（水）

## 目的とねらい

「知らなかったことばかり、京の奥深さに触れることができ、わくわくしています」との声も寄せられる毎年大好評の講座です。案内役は京都検定1級合格者の方が多数集う「NPO法人京都観光文化を考える会・都草」の皆さんです。毎回テーマを決めてまちあるき、いろいろな切り口で京の魅力を味わい尽くそうという楽しい講座です。あなたの健康維持にもぴったりです。

## 会場

現地集合・現地解散  
集合場所の詳細は別途お知らせします。

## 定員

各日程とも 35名

## 受講料

各日程とも 10,000円  
(拝観料・入場料が必要な場合があります)

## 協力

NPO法人京都観光文化を考える会・都草



①	<b>春の石清水八幡宮</b> 集合場所：石清水八幡宮 ケーブル「山上」駅 主なコース：石清水八幡宮～高良神社～石清水八幡宮頓宮（約2km）
②	<b>長岡天満宮と竹の道 寂照院（入山料100円）</b> 集合場所：長岡天満宮 正面大鳥居前 主なコース：長岡天満宮～竹の道～寂照院（約3km）
③	<b>豊臣秀吉の葬送ゾーンを巡る</b> 集合場所：豊国廟鳥居前 主なコース：豊国廟～新日吉神宮～智積院～太閤塀～豊国神社（約3km）
④	<b>本阿弥光悦の鷹峯散策 光悦寺（拝観料400円）</b> 集合場所：常照寺山門前 ：常照寺～光悦寺～御土居【鷹ヶ峯南】（約3km）
⑤	<b>京の隠れ里 秋の大原散策 宝泉院（拝観料800円）・来迎院（拝観料500円）</b> 集合場所：京都バス「大原」バス停 主なコース：バス停～宝泉院～来迎院～三千院前（約2km）
⑥	<b>知恩院の七不思議</b> 集合場所：知恩院山門前 主なコース：知恩院境内巡り（約1km）
⑦	<b>船岡山から千本通の名刹を巡る</b> 集合場所：船岡山登り口 主なコース：船岡山～上品蓮台寺～千本閻魔堂～釘拔さん～（千本釈迦堂）（約2km）
⑧	<b>御所東 鴨川を望む春日を歩く</b> 集合場所：京阪「神宮丸太町」駅 主なコース：神宮丸太町～女紅工場址～山紫水明処～荒神橋～清荒神 ～新島襄旧宅～下御霊神社～行願寺（約2km）



日程

- A日程 第1木曜日
- B日程 第2金曜日
- C日程 第3金曜日
- D日程 第4木曜日  
(12月は第3木曜日)

全8回(雨天実施)

各日程とも  
講座時間 10:00~12:00  
集合時間 9:45

受講申込

A・B・C・D 複数日程の申込はできません

(日程等は一部変更になる場合があります)

A日程	B日程	C日程	D日程	
2023年 4/6 (木)	2023年 4/14 (金)	2023年 4/21 (金)	2023年 4/27 (木)	①
5/4 (木)	5/12 (金)	5/19 (金)	5/25 (木)	②
6/1 (木)	6/9 (金)	6/16 (金)	6/22 (木)	③
10/5 (木)	10/13 (金)	10/20 (金)	10/26 (木)	④
11/2 (木)	11/10 (金)	11/17 (金)	11/23 (木)	⑤
12/7 (木)	12/8 (金)	12/15 (金)	12/21 (木)	⑥
2024年 2/1 (木)	2024年 2/9 (金)	2024年 2/16 (金)	2024年 2/22 (木)	⑦
3/7 (木)	3/8 (金)	3/15 (金)	3/28 (木)	⑧



## 目的とねらい

平安時代四百年の歴史と文化を作り上げた「百人一首」は、京都市内に数多くゆかりの地所を有しています。よく知られた場所でも新しい魅力ある百人一首の観点から訪れ、百人一首以外の遺産や史跡も訪ねるウォークです。

## 会場

現地集合・現地解散  
(9月は河原町学舎で座学)

## 定員

25名

## 受講料

11,000円  
(拝観料・入場料1,000円を含む)

## テキスト

- ①「百人一首で、京都を歩く」(河田久章著) 1,100円  
②「百人一首を楽しむ・読本」1,000円  
未購入の方には上記2冊を第1回講座で販売します。

## 講師

河田 久章 (京都百人一首かるた研究会代表)

## 日程

全8回 第2火曜日(雨天実施)  
10:00~12:00 (集合9:45)  
コースによっては、巡り切れないところもあります。12時頃をめでに終了します。



(日程等は一部変更になる場合があります)

①	<b>京都御苑周辺の百人一首ゆかりをたどる(上京区)</b> 集合場所：河原町学舎で座学(約30分) 「百人一首の生きた平安京」 主なコース：御苑～菅原院天満宮神社～道綱母邸跡～小野邸跡	4/11 (火)
②	<b>藤原定家と両式部のゆかりを歩く(上京区)</b> 集合場所：地下鉄烏丸線「今出川」駅3番出口改札口付近 主なコース：相国寺～冷泉家～定家京極一条邸跡～廬山寺	5/9 (火)
③	<b>六波羅界隈の百人一首ゆかりを歩く(東山区)</b> 集合場所：東大路東山区役所前(市バス「清水道」バス停下車) ：六道珍皇寺～恵比寿神社～建仁寺～崇徳院御廟	6/13 (火)
④	<b>鳥羽水閣と田圃・百人一首の歌人たち(伏見区)</b> 集合場所：地下鉄烏丸線「竹田」駅南口二階改札口 主なコース：鳥羽離宮跡～西行寺跡～白河陵～城南宮	7/11 (火)
⑤	<b>百人一首概要 成立・編成・伝播 他 (座学)</b> 集合場所：河原町学舎 主なコース：「百人一首を楽しむ・読本」を使用	9/12 (火)
⑥	<b>平安宮を囲む十四門のうち百人一首ゆかりをめぐる(上京区)</b> 集合場所：京都アスニー (市バス「丸太町七本松」バス停) 主なコース：藻壁門跡～殷富門跡碑～上西門跡～安嘉門跡～陽明門跡 など	10/10 (火)
⑦	<b>三条院陵から仁和寺きぬかけの路(北区)</b> 集合場所：西大路通り 市バス「金閣寺」バス停(北行き)付近 主なコース：三条院陵～金閣寺～住吉大伴神社～仁和寺	11/14 (火)
⑧	<b>百人一首歌人の住んだ河原町五条を西北へ(下京区)</b> 集合場所：市バス「河原町正面」下車・ひとまち交流館1階 主なコース：河原院跡～本覚寺・源融像～俊成社～菅大臣神社	12/12 (火)

## 目的とねらい

山科…東山のさらに東のその地には、遙か2万5千年前の旧石器時代から続く歴史の地層が幾重にも折り重なって積み上がり、今も美しい自然に囲まれて静かに息づいています。天智天皇が鹿を狩り、坂上田村麻呂が静かに樹下に眠る山科。たたら遺跡や中世山科本願寺の繁栄を偲ばせる土塁が残ります。東海道の要衝として多くの旅人が行きかい、琵琶湖疏水端の桜並木は満開で…と書き尽くせない多くの歴史の舞台と美しい自然を訪ねましょう。

地下鉄や郊外電車の駅に降り立ち、ゆっくり歩くコースで、地元「ふるさとの会」の方々に案内していただきます。毎回配布する資料は力作で、見落としがちな京都山科の名所に詳しくなれます。

会場

現地集合・現地解散  
(5月は河原町学舎で座学)

定員

35名

受講料

10,000円  
(拝観料・入場料が必要な場合があります)

責任講師

浅井 定雄  
(ふるさとの良さを活かしたまちづくりを進める会 略称:「ふるさとの会」事務局長)

日程

全8回 第1火曜日(雨天実施)  
13:30~15:30(集合13:15)



(日程等は一部変更になる場合があります)

①	<b>桜満開の大石神社・岩屋寺・山科神社を訪ねる</b> 集合：大石神社大鳥居前 見どころ：大石内蔵助が隠棲したゆかりの地である西野山地域(大石神社・岩屋寺・山科神社)を訪ねる。 *岩屋寺については境内のみで、本堂や遺品の拝観はありません。	<b>2023年</b> 4/4 (火)
②	<b>講演「山科の歴史と魅力」について</b> 集合：京都高齢者大学校 河原町学舎 見どころ：一年間の魅力探訪に役立つ山科の歴史・魅力を学ぶ	5/2 (火)
③	<b>新緑に彩られた山科川や勸修寺門跡寺院を訪ねる</b> (拝観料400円) 集合：地下鉄東西線「小野」駅1番出口 見どころ：新緑に彩られた山科川岸を歩き、勸修寺門跡の水室池・文化財・史跡を訪ねる。	6/6 (火)
④	<b>「六地藏巡り」の四ノ宮地藏と人康親王ゆかりの地を訪ねる</b> 集合：京阪京津線「四宮」駅前 見どころ：琵琶法師の祖と言われる人康親王と、「京都六地藏巡り」で有名な四ノ宮地藏を訪ねる。	10/3 (火)
⑤	<b>洛東最大の遺跡「中臣遺跡」ゆかりの地を訪ねる</b> 集合：地下鉄東西線「柳辻」駅1番出口 見どころ：旧石器時代から、連綿と続く洛東最大の遺跡「中臣遺跡」を巡る。	11/7 (火)
⑥	<b>紅葉に彩られた山科疏水や毘沙門堂門跡寺院を訪ねる</b> (拝観料500円) 集合：JR「山科」駅前 見どころ：山科の秋を満喫する毘沙門堂門跡寺院の紅葉や、山科疏水の紅葉、史跡を訪ねる。	12/5 (火)
⑦	<b>国史跡「山科本願寺」ゆかりの地を訪ねる</b> 集合：地下鉄東西線「東野」駅1番出口 見どころ：中世の蓮如により建立された広大な「山科本願寺遺跡」を訪ね、その業績を学ぶ。	<b>2024年</b> 2/6 (火)
⑧	<b>小野小町ゆかりの小野地域と随心院を訪ねる</b> (拝観料500円) 集合：地下鉄東西線「小野」駅1番出口 見どころ：小野氏の本拠地の一つであった「山科小野地域」と小野小町ゆかりの随心院を訪ねる。	3/5 (火)

目的とねらい

植物の不思議と魅力について四季折々の生きる工夫や戦略を京都府立植物園名誉園長・松谷茂先生（京都府立大学客員教授）や、植物園ガイドが園内を案内しながら説明します。新しい発見があり、植物を觀賞する視点も変わり、何度でも行ってみたいくなることでしょう。

会場

京都府立植物園・植物園会館前集合  
植物園正門から東へ約50m

受講料

A (14) 午前 }  
B (15) 午後 }ともに 8,000円  
C (16) 午前 }

入園料金

入園料200円（年間パスポートは1,000円）  
温室觀覽の場合は別途200円が必要  
70歳以上は無料（居住地問わず）  
（保険証等、年齢証明できるものがが必要です）



定員

A (14) 午前 }  
B (15) 午後 }ともに 20名  
C (16) 午前 }

責任講師

A B : 松谷 茂（府立植物園名誉園長・京都府立大学客員教授）  
C : 青木 籌子（あおきかずこ）他（植物園ガイド）

日程

全6回 第2金曜日（雨天実施・集合は15分前）  
A (14)・C (16) 10:00~11:45、B (15) 13:30~15:15

受講申込

A・B・C複数の申込はできません。

（日程等は一部変更になる場合があります）

①	<b>春の息吹満喫</b> いたるところに、花・花・花。サクラも多種多様。花粉を気にしながらも、楽しく歩きましょう。	2023年 4/14 (金)
②	<b>梅雨空なんのその</b> 雨は植物にとって命の水。タイサンボクも梅雨時の花木です。花を見て生き抜く戦略を学び、芳香に酔いしれましょう。葉の色は？	6/9 (金)
③	<b>夏空続く、がしかし、秋の花も</b> ワレモコウ、フジバカマ、オミナエシ、ウコンの花てどんなん？	9/8 (金)
④	<b>短日植物真っ盛り</b> 秋の花、サルビア・コスモス・フウセントウワタ……	10/13 (金)
⑤	<b>錦秋の秋、一步手前</b> 単純に紅葉・黄葉とは言い切れない奥深い色づきの妙。	11/10 (金)
⑥	<b>厳寒期、落葉樹の生き抜く戦略は</b> さまざまな冬越し戦略は多種多様。カメなのにウサギとはこれ如何に!	2024年 2/9 (金)

## 目的とねらい

美術表現は「いま」を生きる人々の最先端の悪戦苦闘そのものです。同時代の暮らしの間近で展開しているさまざまな格闘を、ときどき確認することは、さまざまな課題や展望について考えるうえで、思いがけない示唆を得たり、ときにはこれまでの疑問や矛盾を解きほぐす手がかりをもたらしきっかけになるかもしれません。

今年は昨年につき、行き当たりばったりのギャラリー巡りに、身近な作家の仕事を一望する「座学」を組み合わせて、美術鑑賞を楽しむ講座にしたいと思います。

## 会場

①③⑤⑦は河原町学舎 ②④⑥は現地集合（集合場所は別途案内）

## 定員

15名

## 受講料

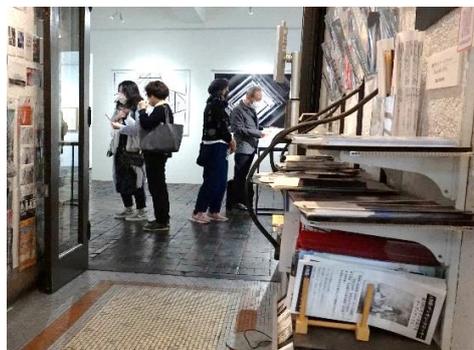
10,000円

## 講師

真鍋 宗平（造形作家・デザイナー）

## 日程

全7回 第2水曜日（雨天実施）  
13:30～15:30



（日程等は一部変更になる場合があります）

①	<b>第1講（講義）</b> 美術鑑賞…「なまもの」を味わう「たしなみ」 美術館・博物館で鑑賞できる評価された美術作品の鑑賞から、現代京都の美術へと 小西熙さんの仕事。	4/12（水）
②	<b>第2講（ギャラリー訪問）</b> 京都市立芸術大学ギャラリー／京都芸術センター創作表現が「誕生する」ということ。四条烏丸界隈の文化創造空間。美術作品は消費され、生活環境にさまざまなさざ波をおよぼす。	5/10（水）
③	<b>第3講（講義）</b> 工芸という手仕事から広がる表現世界 京都の染織工芸の展開。井俣慶人さんの作品と先人の仕事。高谷光雄さんのメッセージ。	6/14（水）
④	<b>第4講（ギャラリー訪問）</b> 丸太町通を移動しながら／ギャラリー洛／ギャラリー恵風／など 御所がある都市の文化。前衛美術の攻防から 21 世紀という時代の行方。パンデミックから解放されて、やっぱり岡崎地域は観光の街へ？	7/12（水）
⑤	<b>第5講（講義）</b> さまざまな挑戦と展開 田中直子さん。宮田啓子さん。フルイ・ミエコさん 貴志カスケさん。	9/13（水）
⑥	<b>第6講（ギャラリー訪問）</b> また寺町・河原町・三条通界隈 果てしない矛盾の行方。拡張と変動にさらされながら。表現はいま。	10/11（水）
⑦	<b>第7講（講義）</b> そして、どこまでも続く創造の行方 「なまもの」としてご賞味いただいたのは、ほんの一例。お味はいかがでしたか。まだまだメニューは尽きません。引き続きのご来店を、お待ちしております。	11/8（水）

## 目的とねらい

“歌は世につれ 世はうたにつれ”という言葉がありますが、うたごえ講座では少し踏み込んで“歌は人生につれ 人生は歌につれ”というように考えて歌っています。誰にでもあるとっておきの愛唱歌を、そのなれそめと思いを聞きながら歌っていると自分の人生も豊かになったような気がするのも歌の面白いところです。

新しい歌に出会うことができればそれはそれで新しい世界への一歩にもなることでしょう。そして、初めて出会った仲間と声を合わせて、のびのびと声を出せることができれば、身体もこころも喜んでいることでしょう。さあ、みなさん、思い切り歌って元気になりましょう。

山本さんのアコーディオンと橋本さんのピアノの生伴奏で思い切り歌って、最高に幸せな時間を作りましょう。

## 歌集

学校で準備する歌集を基本に、持ち込み楽譜も取り上げて、歌って楽しむ時間を充実させます。（リクエストしてください）

## 会場

河原町学舎

## 定員

35名

## 受講料

10,000円

## 講師

山本 忠生（やまもと音楽洞）  
ピアノ伴奏 橋本 典子（作曲家）  
ときどきにゲスト登場

## 日程

全8回 第2木曜日  
13:30～15:30



（日程等は一部変更になる場合があります）

①		4/13 (木)
②	— うたってみたい歌 —	5/11 (木)
③	○童謡・唱歌	6/8 (木)
④	○季節の歌	7/13 (木)
⑤	○演歌からフォークソングまで	9/14 (木)
⑥	○ときどきには新しい歌、替え歌も	10/12 (木)
⑦	○ときどきゲストを迎えます	11/9 (木)
⑧	○うたいたい歌、どんどんリクエストOKです！	12/14 (木)

## 目的とねらい

漢字の成り立ちから始まり、さまざまな要素を学んでいきたいと思います。今年度は資料をワークシート形式にして、耳も口も手も、そして時には体も動かしながら、五感で漢字を学ぶ方法をとっていきます。

## 会場

河原町学舎

## 定員

50名

## 受講料

10,000円

## 講師

久保 裕之（漢字教育士）  
立命館大学白川記念東洋文化研究所（文化事業担当）

## 日程

全8回 第2木曜日  
10:00～12:00



（日程等は一部変更になる場合があります）

①	<b>漢字の歴史</b> 「古代文字練習シート」を書きながら、漢字の起源と文字の形の移り変わりを学びます。	4/13（木）
②	<b>漢字の字形と部首</b> 部首の数が減った理由や、部首の性格、ある漢字がこの部首に所属する理由を学びます。	5/11（木）
③	<b>音読みと訓読み</b> 音読みと訓読みのたどってきた「なんでもあり」の歴史をたどります。	6/8（木）
④	<b>動植物の漢字</b> 動植物名を表す漢字には、古代人の知恵が込められています。	7/13（木）
⑤	<b>季節を表す漢字</b> 春夏秋冬を表す漢字をたどりながら、中国人や日本人の感性に思いをはせます。	9/14（木）
⑥	<b>順番の漢字</b> 順番、方位、年月…さまざまな場面に使われる、順番を表す漢字を学びます。	10/12（木）
⑦	<b>名乗りの漢字</b> 「和（かず）」「朝（とも）」など伝統的な読み方から「キラキラネーム」まで、名乗りの漢字について考えます。	11/9（木）
⑧	<b>やたら難しい漢字</b> 最近流行の「ピャンピャン麺」など画数の多い字や、ユニークな形の字、限られた地域・業界で使われる字など、珍しい漢字のオンパレードです。	12/14（木）

## 目的とねらい

マジックの世界を、演じる側と観る側との交流を図りながら、演じる楽しさと観る楽しみ、ともに楽しめるマジックでありたいと思います。マジックは日常では見られない不思議な現象が起こり、人間の好奇心が浮き上がり「ハッ」とする様な刺激さえ受けます。この講座で学んでいただいた皆様が、地域子どもたちや高齢者施設、地藏盆、お孫さんに演じて、楽しいひとときを過ごされることを願っています。

## 会場

河原町学舎

## 定員

30名

## 受講料

13,000円（材料費3,000円含む）  
マジックグッズ未購入者は別途費用が必要。  
初回に説明します。

## 講師

富岡 清子（YMCAマジッククラブ会員）  
助手 下川 るり子（YMCAマジッククラブ会員）

## 日程

全8回 第4火曜日（12月は第3火曜日）  
13:30～15:30

## 持ち物

ハサミ・カッターナイフ・新聞紙・スティックのり・両面テープは毎回持参  
※第1回目の講座で、各回の準備が必要なものを受講生にお知らせします。



（日程等は一部変更になる場合があります）

①	まわし絵	折り曲げて作った画用紙をくるくる回す度に、子ぶた～たぬき～きつね～猫など4つの絵が出てくる。何回まわしても、何度でも出てくる???	4/25 (火)
②	レインボーシルクの出現	2枚のシルクを結んで引っ張ると、次々にシルクが輪になって出てくる。シルクを手の中で丸めると、大きなレインボーシルクに。	5/23 (火)
③	シルクの胴切り	2枚のシルクを新聞紙でくるくる巻いて、真ん中をハサミで切る。シルクは新聞紙ごと真2つに切ったのに???	6/27 (火)
④	連なる結び目からシルクが・・・	1本のロープを輪にして5回ほど手に掛け、シルクを挟んでロープの両端を引っ張ると5色のシルクがロープに結ばれて出てくる???	7/25 (火)
⑤	何も入っていない筒から・・・	からの筒におまじないをかけると、イチゴミルクやオレンジジュース、グレープジュースなどが出てくる。コップにジュースを入れるしぐさをすると本当にジュースが???	9/26 (火)
⑥	バルーンBOX	赤・黄・緑のシルクの入った風船を、大きな四角の筒に1つずつ入れる。針で風船を割ったら筒の中は空っぽ。風船とシルクはどこへ???	10/24 (火)
⑦	クリスマスに使えるマジック	干支（卯⇒辰）サンタ・クリスマスツリー・くつ（カードマジック）・新聞紙で作るツリーなど。楽しく演じましょう。	11/28 (火)
⑧	うでまえ発表会	今まで学んだマジック。自分の得意なマジックで他の講座受講生や家族・お友達を驚かせましょう!!!	12/19 (火)

## 目的とねらい

造形表現は太古以来、外界と人の内面のさまざまな葛藤を反映しながら継承されてきた創造活動です。初心者にもわかりやすく、一貫した実作指導を経て、作品発表までサポートします。

月2回の半期講座です。継続性を高め、制作のペースを早めることで、レベルアップをめざします。基本的なデッサンの指導から、自由な創作まで、花を中心に、野菜、果物などの静物や風景にも取り組みます。

各回の最初に、ひとりひとりの前回作品の講評をします。継続受講も歓迎します。

## 会場

河原町学舎

## 定員

前期(21)・後期(22) 各25名  
両方受講もできます。

## 受講料

前期・後期 各12,000円  
(モチーフ代2,000円含む)

## 講師

田中 直子(新制作協会会員)

## 日程

前期、後期とも全8回 第1、第3金曜日13:30~16:00

## 持ち物

画材一式(スケッチブック・絵具・パレット・筆・鉛筆・練消しゴム等初回に説明)  
初回は、スケッチブック(F4~F6サイズ)・鉛筆(H~2B)を持参



(日程等は一部変更になる場合があります)

回	内 容	前期(21)	後期(22)
①	<b>造形表現を考える</b> カリキュラムと画材案内 / 初めてのスケッチに挑戦	4/7 (金)	2023年 10/6 (金)
②	<b>花のスケッチ</b> 手元の花一輪、自由に描いてみる / 初歩的な水彩画技法を学ぶ	4/21 (金)	10/20 (金)
③	<b>屋外スケッチ</b> 戸外に出て自由にモチーフを見つけながら (雨天の場合、④と入れ替えます)	5/5 (金)	11/3 (金)
④	<b>野菜のスケッチ</b> 画材の特徴を知り、様々な表現技法を学ぶ	5/19 (金)	11/17 (金)
⑤	<b>新しいモチーフのスケッチ</b> 絵を描く楽しさから、作品作りへ	6/2 (金)	12/1 (金)
⑥	<b>作品のための準備</b> スケッチから作品の構成へ。そして創造的なイメージへ	6/16 (金)	12/15 (金)
⑦	<b>仕上げに向かって</b> 表現の広がりとしらべを知り作品完成へ・参加者同士の交流も	7/7 (金)	2024年 2/2 (金)
⑧	<b>初めての作品展</b> あなたが描いた「作品」は、多くの人に見ていただく「発表」によって思いを伝えることができます。力を合わせて展覧会を企画・実現し、表現者の思いを広く伝えたい。 (館内にパネルを設置し作品を展示、一般公開します)	7/21 (金)	2/16 (金)

目的とねらい

映像の時代です。我々は今、人類が持ち得た最高の映像技術を楽しむことができるようになりました。誰でもボタンを押せば簡単に映像が得られます。露出やピントに苦労し、暗いファインダーを覗き写真を撮った昭和生まれにとって、夢のような時代です。ならば誰もがうなるような写真を撮りたいと思いませんか。

古都・京都の町を巡る実践を中心にした基礎からの講座です。コンパクトカメラでもどうぞ気軽に参加してください。

終了後、卒業写真展を計画しています。

会 場

河原町学舎または現地

定 員

20名（グループ分けし指導）

受 講 料

20,000円  
入場料が必要な場合があります。

責任 講師

並川 一郎（JRP京都支部長）  
他JRP京都支部より講師数名予定

日 程

全16回 第1・第3木曜日 10:00～12:00（12月7日は11月30日に変更）  
（5月から、第1木：現地に9:45集合、第3木：合評会 9:45河原町学舎集合）

持 ち 物

デジタルカメラ・使用説明書持参



（日程・撮影場所等は状況により一部変更になる場合があります）

①	写真の歴史・仕組みを知って、失敗しない撮り方の準備を！ 集合：河原町学舎	4/6 (木)	⑨	八坂・祇園・白川界隈を撮る。何をカメラに収めるか！ 集合：祇園石段下	9/7 (木)
②	カメラの基本、構え方を学んで、室内・屋外ポートレート	4/20 (木)	⑩	街に出て何を見つけたか。他の人は何を見つけたか？ 集合：河原町学舎（合評会）	9/21 (木)
③	植物園で花や植物、そして人物を撮る！ 集合：府立植物園正門 入園料200円	5/4 (木)	⑪	中書島あたりをぶらつく。江戸の伏見あたりの風情は！ 集合：京阪電車・中書島駅	10/5 (木)
④	植物園の花は作品的にとれたかな。みんなの写真は・・・？ 集合：河原町学舎（合評会）	5/18 (木)	⑫	何をカメラに収めたか。人物、スナップはどうだった？ 集合：河原町学舎（合評会）	10/19 (木)
⑤	伏見稲荷大社で赤・光・不思議を撮る！ 集合：稲荷大社「一の鳥居」JR稲荷駅前	6/1 (木)	⑬	新京極・寺町・三条界隈。京都の繁華街を撮る！ 集合：河原町三条西側「華の刻」時計塔前	11/2 (木)
⑥	赤の色、光と影、不思議の世界を撮れたか。ISO・絞り・露出倍数は？ 集合：河原町学舎（合評会）	6/15 (木)	⑭	都市の賑わいか、片隅のさみしさか、人をどう取り入れるか？ 集合：河原町学舎（合評会）	11/16 (木)
⑦	動物園で動物の動きをとらえる。思いのほかよく動く！ 集合：動物園正門 入園料750円	7/6 (木)	⑮	永観堂の紅葉。秋の終わり紅！ 集合：永観堂入り口、拝観料1,000円	11/30 (木)
⑧	明るい所、暗い所。シャッタースピード・ISO・露出倍数の設定は？ 集合：河原町学舎（合評会）	7/20 (木)	⑯	新しい紅葉の映像をものにしたか。紅葉はカメラの楽しみ。 集合：河原町学舎（合評会）	12/21 (木)

## 目的とねらい

京都市交響楽団メンバーによる「音楽教室」。プロの演奏と解説で、更に充実した内容を準備しました。芸術、音楽とのふれあいは心を和ませ、豊かな気持ちになります。生演奏を身近で聴き、音楽知識も学べる、私達の感性をみがく講座です。各講座は、メインとなる楽器についての「解説・講義」と複数のメンバーによるアンサンブル演奏で構成しています。質問タイムもありますので、気楽に思ったことを尋ねてみてください。また、8月と1月は、演奏を中心としたコンサートを組み入れています。ご期待ください。

## 会場

鴨沂会館（河原町荒神口西入ル）-裏表紙「地図」参照

## 定員

100名

## 受講料

15,000円

## 責任講師

京都市交響楽団員

## 講座監修

京都市交響楽団 金本 洋子



## 日程

全8回 第4月曜日  
13:30~15:30（開場13:00）

## メインの楽器と講師名

（日程や演奏者等は一部変更になる場合があります）

①	ヴァイオリン	メイン講師	安井 優子	2023年 4/24（月）
②	ハープ	メイン講師	松村 衣里	5/22（月）
③	チェロ	メイン講師	渡邊 正和	6/26（月）
④	トロンボーン	メイン講師	岡本 哲	7/24（月）
⑤	サマーコンサート	弦 楽 五 重 奏		8/28（月）
⑥	オーボエ	メイン講師	高山 郁子	11/27（月）
⑦	ニューイヤーコンサート	木 管 五 重 奏		2024年 1/22（月）
⑧	トランペット	メイン講師	ハラルド・ナエス	3/25（月）

## 募集案内

### ★受講資格

- 居住地、年齢は問いません。どなたでも受講できます。
- 申込書到着と入金（入学金＋受講料）の確認ができ、受講登録された方
  - ・ 登録後「受講者証」を発行します。
  - ・ 「受講者証」は、講座毎に発行します。受講時に持参のうえ、毎回ご提示ください。

### ★入学金

- 2023年度新規申込の方 1年間5,000円
- 過去1年でも入学された方 1年間3,000円

### ★受講料・定員・会場・時間

- 各講座紹介ページでご確認ください。
- 会場・日時が変更された場合はホームページでお知らせします。

### ★定員を超えた講座の取り扱い

- 1月20日（金）時点で申込みが定員を超えた講座は、抽選を行います。
- ホームページで、随時、定員を超えた講座を掲載します。
- 抽選は個人または2人1組で行います。（2人1組は「専用申込書」を使用）

### ★キャンセル・返金

- 各講座とも、第1回講座開催以降のキャンセルは、返金できません。
- 欠席や遅刻に対する返金もできません。
- 自然災害、国や自治体による休校の要請、交通機関トラブル等の不可抗力や講師都合による休講の場合は、日時を変更して開催します。この場合の欠席も同様に返金できません。また、変更・振替ができなかった場合も返金できません。
- 当大学の責任により不開講となった場合は、受講料を返金します。

### ★受講時のルール

- 座学・学外とも、開始15分前には着席・集合してください。
  - ・ 開催場所・集合場所・集合時間は各講座紹介ページでご確認ください。
  - ・ 学外開催の場合は、別途案内をお渡しします。（ホームページにも掲載します）
- 受講時に、他の受講生への迷惑行為があった場合は、退席していただきます。
  - ・ 迷惑行為については、事務局が判断します。
- その他、講座毎に講座内で案内することがあります。

### ★体験受講・振替受講・代理受講

- 河原町学舎で開催する、定員に満たない講座に限り、各講座1回のみ受講を受け付けます。
  - ・ 受講料が必要です。事前に電話で確認ください。
- 欠席した場合、他の講座へ振替受講することはできません。

- 代理の方の受講はできません。
- 台風等により、講座開始2時間前の時点において、開催地に「暴風警報」「特別警戒警報」が発令されている場合は休講とします。

その場合は、日程を変更し開催します。

### ★その他大学校からの連絡

- 休講や変更、講座毎のお知らせ、企画等はホームページにも掲載します。講座開始前に確認することをお勧めします。

## 受講申込方法

### ★受付期間

- 1月5日（木）～1月20日（金）
- 定員を超えた場合については抽選を行います。
- 定員に満たなかった講座は、定員に達するまで申込を受け付けます。

### ★受付申込方法

- 折込の「受講申込書」に必要事項を記入の上、お申込みください。

#### A. 郵送（1月20日必着）

〒602-0851

京都市上京区河原町広小路上ル

京都高齢者大学校 宛

#### B. FAX（1月20日必着）

075-222-2072

#### C. 窓口（1月20日締切）

直接大学校事務室へ持参ください

河原町学舎2階（平日13:00-16:30）

- インターネットでも申込できます（1月20日締切）

「京都高齢者大学校」ホームページの「受講申込」画面で手続きください。

- 2人1組での申込は「専用申込書」をご使用ください。

・ 2人1組とは、ご夫婦、お友達など2人で申込ができます。

・ 2人単位で受講決定または落選です。

### ★受講の決定

- 2月3日（金）以降、受講確定講座と払込額を記入した「払込取扱票」を郵送します。
- 抽選に漏れた場合はその旨もお知らせします。

### ★払込み

- 当校は、関西文理総合学園が運営する長浜バイオ大学の社会貢献事業として行っています。このため、払込先は下記となります。  
「学校法人関西文理総合学園」

- 「払込取扱票」受け取り後一週間以内にお近くの「ゆうちょ銀行」から払い込みください。

払込手数料は、受講生負担となります。ご了承ください。

- ゆうちょ銀行以外からの振込の場合は、下記口座へお願いします。

名義人「関西文理総合学園」

ゆうちょ銀行 0九九支店 当座0188825

### ★受講者証送付

- 払込みを確認後「受講者証」を郵送します。

# 京都社会人大学校北近畿校（福知山市）の紹介

北近畿校は、京都高齢者大学校の姉妹校として2017年9月にスタートし、18年度からはどなたでも参加しやすくなるよう名称を京都社会人大学校北近畿校に改めました。

京都府北部の市町村だけでなく、近隣県北部からの受講生も来られ、この地域におけるかけがえのない学びの場になりつつあります。

2023年度は下記の7講座を開講します。

1月にパンフレットを配布し、同時に受け付けを開始します。

京都府北部にお知り合いの方があれば紹介してください。

開講日：2023年4月～12月（8月を除く）の毎月1回定例日



回数：全講座 年8回

時間：13:30～15:30



会場：市民交流プラザふくちやま

福知山公立大学の教室が  
借りられる回は会場を一部変更します

時事講座	第1火曜日
写真講座	第3火曜日
寄席芸鑑賞	第2木曜日
歴史講座	第3水曜日
自然科学講座	第3木曜日
すご技講座	第4水曜日
漢字学講座	第4木曜日

## <受講生の皆さんへ>

### <受講に関して>

- 座学、学外とも、講座開始時間の30分前から受付を開始します。
- 講座開始時間の15分前には集合してください。
- 受講時は「受講者証」をご持参ください。
- 「受講者証」裏面に「緊急連絡先」の記入をお願いします。
- 水分補給をお勧めします。
- 講座の録音、録画、写真撮影は原則禁止です。
- 学外講座は、レクリエーション保険に加入します。

### <新型コロナへの対応>

- 体調に不安のある方は参加をお控えください。
- 入場時、集合時での検温及び手指の消毒を実施。
- マスクは必ず着用し、必要に応じてフェイスシールドを着用してください。
- 講座施設では適時換気を行います。
- 講座参加者の名簿管理（万一のクラスター対応）を行います。
- 万一感染者発生の場合は、保健所へ連絡し、指示、指導に従います。

### <緊急時の対応（天候・災害・避難）>

- 京都府南部地域に「暴風警報」「特別警戒警報」が、講座開始2時間前に発令された場合は、当日講座は中止、延期とします。（ホームページでも確認できます）
- 講座開講時での「緊急時」は、受講生の安全確保につとめ、情報を集めご案内します。





# 京都高齢者大学校

〒602-0851 京都市上京区河原町通広小路上ル

電話：075-256-2001（平日13:00～16:30）FAX：075-222-2072

メール：info@kyoto-koudai.jp

窓口・電話対応は、平日13:00～16:30（8月・年末年始は受付休止）

ホームページが新しくなりました。

下記のURL、またはQRコードからご利用ください。

<https://www2.kyoto-koudai.jp/>



JR	「京都駅」から	市バス 4・17・205系統	「府立医大病院前」下車
阪急	「京都河原町駅」から	市バス 3・4・17・205系統	「府立医大病院前」下車
京阪	「三条駅」から	市バス 37・59系統	「府立医大病院前」下車
京阪	「出町柳駅」3番出口（車両前方・中央寄改札）	1番出口（車両後方寄改札）	から 徒歩約15分